

病害虫発生予察情報

9 月月報

平成 11 年 10 月 28 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

9 月	気		温		降 水 量		日照時間	
	最 高	最 低	平 均		(mm)		(h)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)
上旬	30.3	1.9	22.5	1.3	26.2	1.8	9	17
中旬	29.5	4.0	22.5	3.4	25.7	3.7	15	24
下旬	27.6	4.5	19.7	2.7	23.5	3.7	121	132
平均	29.1	3.4	21.6	2.5	25.1	3.0		
合計							145	74

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1979～1990 年の平均値)からの差(比)

気 温：月を通して平年よりかなり高かった。

降 水 量：上・中旬は平年より少なかった。

日照時間：上旬は平年並、中・下旬はやや多かった。

<天候概況>

上旬は大気の状態が不安定で、ぐずついた日が多かった。

中旬の前半は晴れて暑い日が続き、後半は曇りや雨となった。

下旬は前線や台風の影響で周期的に雨となったが、その他は晴れて気温が高かった。

2 作物生育概況

(1) イ ネ

やや徒長気味であった。

(2) サツマイモ

塊茎の肥大は平年に比べて早かった。

(3) 果 樹

- ナ シ：豊水、新星などの中生品種の収穫時期は、平年に比べ 10 日前後早かった。果実肥大は平年並みからやや良であった。
- ク リ：各品種の収穫時期は、平年に比べ 10 日前後早かった。
- カ キ：果実肥大は平年より良好であった。早生品種の着色開始は、平年並みからやや早であった。
- ブドウ：中生大粒品種の収穫時期は平年に比べ 7 ～ 10 日早かった。

(4) 野菜類

- 果 菜 類：ナスの生育、収量は平年並であった。
- 茎葉菜類：キャベツ・ブロッコリーの生育はほぼ順調であった。
- 葉 菜 類：ホウレンソウ・コマツナの播種、生育は平年並であった。
- 根 菜 類：ニンジン・サトイモの生育は順調で、ダイコンの播種は平年並であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病	< やや多 >	各地とも発生はやや多く、一部地域では多発した。
紋枯病	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ニカメイガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
イネツトムシ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
コブノメイガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。

(2) 果樹の病害虫

ナ シ

黒星病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ナシヒメシンクイ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。

リンゴ

チャバネアオカメムシ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
クサギカメムシ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。

果樹共通

アオマツムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
--------	---------	----------------

(3) 茶樹の病害虫

炭疽病	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
チャハマキ・コカクモンハマキ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

オンシツコナジラミ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
トマトサビダニ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ナ ス		
うどんこ病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ミナミキイロアザミウマ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ミカンキイロアザミウマ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
チャノホコリダニ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
フキノメイガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ピーマン		
タバコガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
キュウリ（施設）		
うどんこ病	< 一部やや多 >	西多摩の一部で発生はやや多かった。
ウリ類		
ワタヘリクロノメイガ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ネ ギ		
さび病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
黒斑病	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ヨトウムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
キャベツ		
黒腐病・黒斑細菌病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
コマツナ		
炭そ病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ヒラズハナアザミウマ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
マメハモグリバエ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
アブラナ科野菜		
キスジノミハムシ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ヨトウムシ類	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ハイマダラノメイガ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ダイコン		
軟腐病	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
アブラムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ハイマダラノメイガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ニンジン		
黒葉枯病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ホウレンソウ		

べと病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
アザミウマ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
シロオビノメイガ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ハスモンヨトウ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
サツマイモ		
ナカジロシタバ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ハスモンヨトウ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
野菜共通		
ハスモンヨトウ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
マメハモグリバエ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ワタアブラムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ハダニ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
オオタバコガ	< 多 >	各地のナス、インゲン、キャベツなどで発生は多かった。
コガネムシ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ネキリムシ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
クサギカメムシ	< 多 >	ニガウリ、マメ類などに発生が多かった。

(5) 花き・植木の病害虫

シクラメン

灰色かび病	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ホコリダニ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ミカンキイロアザミウマ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。

キ ク

シルバーリーフコナジラミ

	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
チャノホコリダニ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。

庭木および街路樹

ハダニ類	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
チャドクガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
アメリカシロヒトリ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
モンクロシャチホコ	< やや多 >	各地のサクラなどに発生がやや多かった。

植木類

コガネムシ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ルリカミキリ	< やや多 >	各地のヒメリンゴなどに発生がやや多かった。

(6) 島しょの病害虫

ブバルジア・トルコギキョウ：大島でハスモンヨトウの発生がやや多かった。
トルコギキョウ：大島でミカンキイロアザミウマの発生が多かった。